

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

- 保育園は被災したけど子どもたちは元気です 2
- 災害関係のお知らせ 3
- あかりとちゃっぽんぽん 4~5
- 愛されて10万人突破 ふる里タクシー 6~7
- 郷土史サロン③「矢部川災害史」 10

仮園舎で、子どもたちは 元気に過ごしています

7月14日の九州北部豪雨で園庭が被災した上陽町の保育所西光園では、上陽保健センターを間借りし運営しています。子どもたちは、清掃が終わり一日も早く保育園に帰る日を楽しみに過ごしています。(関連記事は2ページ)



茶のくにハ女・奥ハ女

CHANOKUNI YAME OKUYAME

2012(平成24年)

No.1003



保育園は被災したけど 子どもたちは元気です

九州北部豪雨で、園庭が被害に遭った保育所西光園（上陽町上横山）。復旧作業中の間、施設は上陽保健センター（北川内）を間借りして開園しています。元の保育園に戻れるのを心待ちにしながらも、子どもたちは仲良く元気に過ごしています。

園庭に大量の土砂

保育所西光園は、八女市役所上陽支所から上横山方面へ約7キロの三川地区（みかわ）にあります。同地区は横山川の支流（古塚川・納又川・飯塚川）の合流地点で、激しい濁流により7月14日（土）早朝、地域の一部が冠水。保育園にも土砂やがれきを含んだ濁流が大量に押し寄せました。園舎は浸水をまぬがれましたが、園庭は土砂で埋もれ、大量のごみも散乱しました。

水が引いた後も、地域の幹線道路は崩落したりがけ崩れ

したりで、迂回路を通ってやっとたどり着ける状況でした。

西光園では15日（日）と16日（祝）に職員が園の後片付けに入りました。大量の土砂の取り除き作業や、遊具を含めた園庭全体が安全に使用できるようになるには日数がかかるため、別施設での保育を検討。17日（火）から上陽保健センターを間借りして保育を行っています。

プール遊びができなくて残念だけれど

給食も、断水していた二週間水再開後は、施設の調理室で通常の給食を作っています。



元気いっぱい体操をする園児たち



土砂を取り除く作業中の園庭



8月10日（金）、限られたスペースの中で21人の子どもたちは元気に過ごしていました。「室内では塗り絵やボール遊び・体操をしたりしています。今までのような外遊びはできないので、天気の良い日は春の山公園へ散歩に出かけます。今の時期、子どもたちが楽しみにしているプールでの水遊びができないのが残念ですが」と藤島真由美園長は話していました。

害で怖い思いした子どももいます。「最初は心配したけれども、今では元気に遊んでくれているので、ほっとしました」と保育士の皆さん。

道路復旧後の8月6日から重機が入り、本格的な土砂の撤去作業が始まりました。保育園には毎日保育の合間に職員が通い、再開に向けて清掃を続けています。西光園が元の場所に戻るのには8月下旬ごろ。一日も早く元の場所へ帰るの子どもたちや地域の人は心待ちにしています。

「災害に負けず頑張ってください」——8月14日（火）、女優の黒木瞳さんが黒木町等原地区の4か所の避難所を慰問しました。思いがけない黒木さんの訪問に、避難所にいた人たちは大喜びでした。あまりの被害の大きさにびっくりしたという黒木さん。「八女は私のふるさと。皆さん頑張ってください。ずっと応援しています」と被災した皆さんを励ましました。

黒木瞳さん 被災地を慰問

「災害に負けず頑張ってください」——8月14日（火）、女優の黒木瞳さんが黒木町等原地区の4か所の避難所を慰問しました。思いがけない黒木さんの訪問に、避難所にいた人たちは大喜びでした。あまりの被害の大きさにびっくりしたという黒木さん。「八女は私のふるさと。皆さん頑張ってください。ずっと応援しています」と被災した皆さんを励ましました。

災害関係のお知らせ

重要

被災者支援制度申請を受付けています

この度の水害により、居住していた住家の流失・全壊・半壊・床上浸水の被害に遭われた人に、被災者支援制度申請の受付を次のとおり、当分の間行っています。いずれの受付会場も利用できます。

●受付日程等

受付会場	受付時間等
本庁 102 会議室	平日のみ 9 時～16 時 ※水曜日は 19 時まで
黒木総合支所・立花・上陽・矢部・星野支所 (市民生活福祉課)	平日のみ 9 時～16 時

●持参していただく物

- ① り災証明
 - ② 印鑑 ※認め印で結構です。
 - ③ 世帯主名義の預金通帳 ※支援金振込口座の確認用
 - ④ 世帯全員の住民票※申請日に無料交付します
- ※ 支援制度の内容は、広報やめ 8 月 15 日号の折込「災害に関するお知らせ」をご覧ください。
※ 今回の制度に「一部破損・床下浸水」は該当しません。

●問い合わせ＝福祉課 援護係 (☎ 23・1350)

り災証明の申請受付について

現在、本庁および各支所で行っている「り災証明」の申請受付については、9 月から平日のみの受付となります。また、9 月末までで一旦終了しますが、必要となった場合は随時受け付けをします。

●受付時間(平日) 8 時 30 分～17 時 15 分
※水曜日は本庁のみ 19 時まで

●問い合わせ＝税務課 (☎ 23・1113)

屋内消毒薬の配布について

7 月 27 日発行の「災害に関するお知らせ」(窓口のご案内)中、屋内消毒薬の配布について記載していましたが、「土・日・祝日の配布」については、8 月 31 日(金)をもって終了します。なお、平日の配布は当面の間、健康推進課および各支所市民生活福祉課において配布しています。

●問い合わせ＝健康推進課 (☎ 23・1201)

固定資産税の減免について

今回の九州北部豪雨により被害を受けた土地および償却資産は、平成 24 年度の固定資産税の減免の対象となる場合がありますのでご相談ください。※家屋については「り災証明」の被害状況に応じて減免します。

●問い合わせ＝税務課固定資産税係 (☎ 23・1112)
▽黒木総合支所市民生活福祉課 市民・税務係 (☎ 42・1113) ▽立花支所市民生活福祉課市民係 (☎ 23・4932) ▽矢部支所市民生活福祉課市民生活福祉係 (☎ 47・3111) ▽星野支所市民生活福祉課市民生活福祉係 (☎ 52・3113)

無料

豪雨被害に関する法律相談会

この度の九州北部豪雨災害の被災者のために、司法書士会と土地家屋調査士会が無料で面談による相談に応じます。がけ崩れにより不明となった境界の問題・被災住宅の二重ローンの問題、災害復旧に関する支援や救済諸法令の適用の問題など、何でもお気軽にご相談ください。予約不要です。

**ご相談
ください**

- ▼9月14日(金)17時～20時
- 上陽公民館(上陽町北川内)
- 東公民館(八女市山内)
- ▼9月15日(土)10時～13時
- 笠原集会場(黒木町笠原)
- 北山コミュニティセンター(立花町北山)
- 問い合わせ＝司法書士会筑後支部 (☎ 0942・32・6641)
- ▽県土地家屋調査士会・野中さん (☎ 090・7164・3009)

土木災害復旧室を設置しました



土木災害復旧室の職員を激励する三田村市長

八女市では、九州北部豪雨直後からプロジェクトを組んで被害調査を行ってきました。今回、被災した道路・農業施設等を本格復旧するに当たり組織を強化するため、8 月 20 日付で「土木災害復旧室」を設置しました。同室は災害総務・公災・農災・林災の 4 係で、30 人の職員が執務に当たります。

三田村市長は辞令を受けた職員を前に、「八女市の再生に向けて、力を合わせて頑張ってください」と激励しました。なお、異動は次のとおりです。※課長級のみ()内は旧

- ▽土木災害復旧室長 山口秋誠(建設課参事補佐兼道路・河川係長)

9月21日(金)～23日(日)
【会場】八女伝統工芸館周辺・本町筋
周辺・福島八幡宮

伝統工芸と芸能の祭典

平成24年度 八女の祭り

あかりと しらべと ぼんぼん

7月14日の九州北部豪雨において被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
今回の災害を受けて当実行委員会では祭りの実施について検討した結果、「茶のくに八女・奥八女の現状を多くの皆さんに知っていただきたい。また、そこから一日も早い復興につなげていきたい」との思いを込めて今回祭りを開催することと致しました。
会場内には義援金箱を設置しますので、ご協力
よろしく申し上げます。

八女の祭り実行委員会

260年以上の歴史を持つ国指定重要無形民俗文化財の「八女福島（旧）の燈籠人形」、この燈籠人形の「燈籠」と「国指定伝統的工芸品の八女提灯の「灯り」、また八女は電照菊の発祥の地として全国的に有名なことから、これらの「あかり」をテーマに八女の伝統文化・産業をアピールし、「八女福島の燈籠人形」を傳承していきます。
※イベントの開始時間は祭り直前の新聞折込チラシでお知らせします。
▽問い合わせは八女の祭り実行委員会事務局・八女市観光振興課（☎23・1192）

町屋まつり

- 9月21日(金)～23日(日)
- 八女福島の町並み

白壁の町並みをゆっくり歩きましょう。車中からでは気づかない、いろんな発見がきつとあるはずですよ。

【内容】大茶会、伝統工芸職人実演、人力車による町並み散策、和太鼓の競演、町並みライトアップ。

【その他】横町町家交流館の中庭に、灯明モニュメント「竹灯り」を展示します（制作は八女消防本部互助会）。

提灯まつり

- 9月22日(祝)・23日(日)
- 八女伝統工芸館横藤棚など

【内容】八女提灯と八女手すき和紙、そして灯りを用いたまつりです。子どもたちが絵や文字を自由に描いた提灯を八女伝統工芸館横の藤棚に飾り、夜には灯をともします。

22日(祝)13時から同館横の特設ステージで和太鼓の競演会を行います。迫力ある演奏をお楽しみください。22日(祝)・23日(日)には八女伝統工芸館駐車場でもバザーを行います。

あかり絵パレード

- 9月22日(祝)18時30分
- 矢原町→八女伝統工芸館

【内容】「あかり絵」は和紙を貼った、高さ約2メートルの直方体。参加者が思い思いの絵を描いた「あかり絵」が、ほのかに周りを照らしながら、白壁の町並みをパレードします。

和紙と提灯の技術を生かして造る「あかり絵」は、夜を美しく彩り、人々を感動の世界へと誘います。



地場産まつり

- 9月22日(祝)・23日(日)10時～
- 八女伝統工芸館とその周辺

【内容】八女の伝統工芸品や農産物の販売、食事の提供などを行います。また、大気中の「特命戦隊ゴースターズ」がやってきます。八女福島仏壇の製作実演、手すき和紙教室、田植え風景のパネル展示、生花展などもあります。22日(祝)には「八女地区消防フェスタ2012」も鉄道記念公園で同時開催します。

国指定重要無形民俗文化財 八女福島の燈籠人形

【今年の苦題】 春景色筑紫潟名島詣

はるげしきつくしがたなじまもうで

●会場＝福島八幡宮境内

●公演時間＝

▽9月20日(木)20時～※口開け公演

▽9月21日(金)22日(祝)23日(日)

①13時30分～②15時～③16時30分

④19時～⑤20時30分

※1日5回公演、1回の公演時間は約30分

●主催＝八女福島の燈籠人形保存会

●問い合わせ＝文化課文化振興係

(☎23・1982)

●ものがたりのあらすじ

弁財天を信仰するある大名がうららかな春の日に筑前名島神社に参詣した。美しい春景色に杯を重

日本いけばな芸術協会 名誉教授
大和花道 平島静容 (一子)

創作いけばな展

- 期間＝9月21日(金)～23日(日)
- 時間＝10時～21時 ※入場無料
- 会場・問い合わせ＝横町町家交流館 (☎23・4311)

※八女市50周年記念の折に、当時の市町村会館で酒井田柿右衛門(人間国宝)、小川規三郎(人間国宝)、長谷川法世先生の対談が行われた会場に展示した作品です。



華道家元池坊八女支部

奉納いけばな展

- 期間＝9月21日(金)～23日(日)
- 時間＝9時～21時
- 会場＝福島八幡宮境内
- 問い合わせ＝野中さん (☎090・4999・0758)

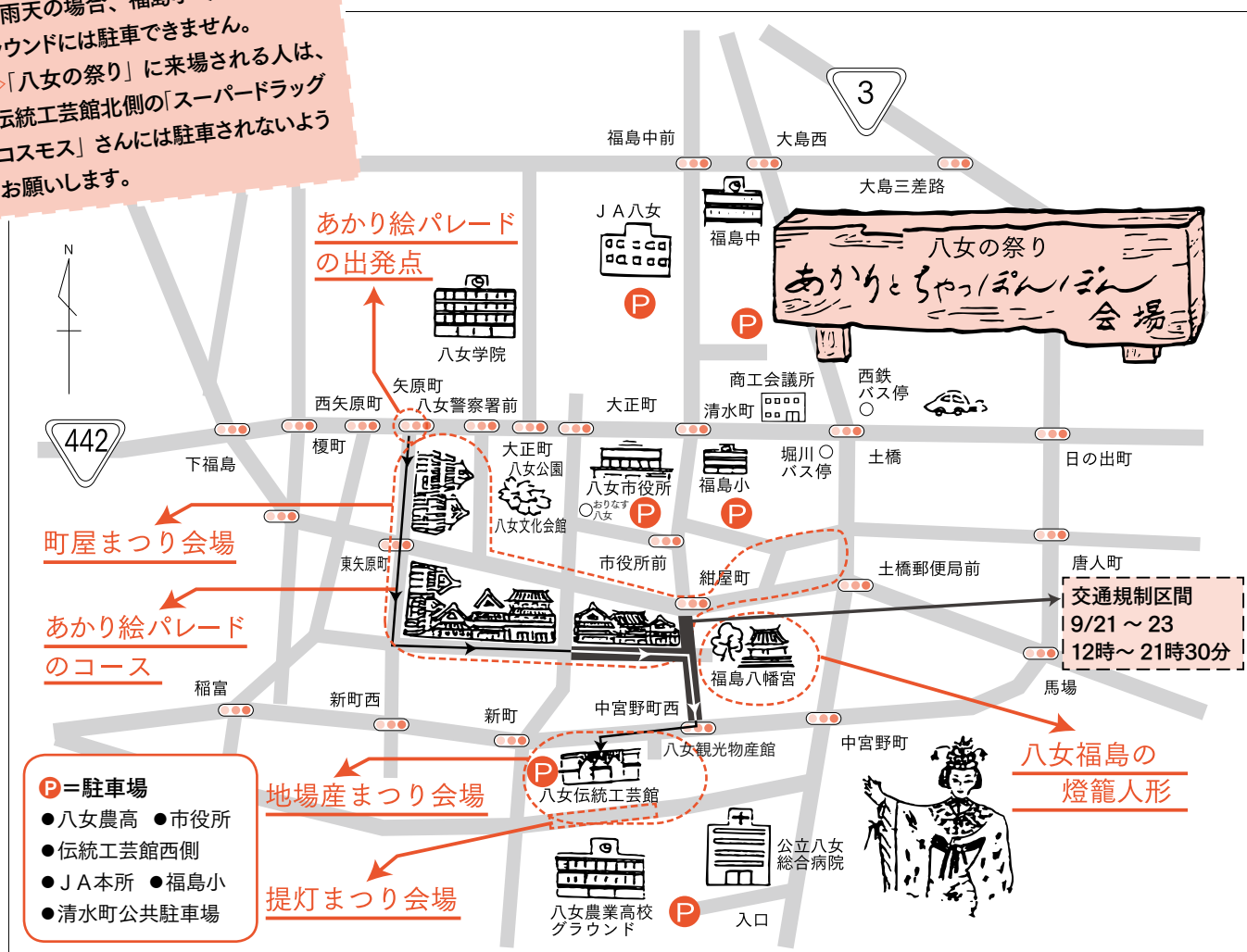


昨年の千秋楽公演の様子

ねすぎ、うとうとと眠って夢を見る。舞姫姿の弁財天が現れ、名島神社の海辺で弁財天とともに舞い遊ぶという夢物語。

△ご注意ください

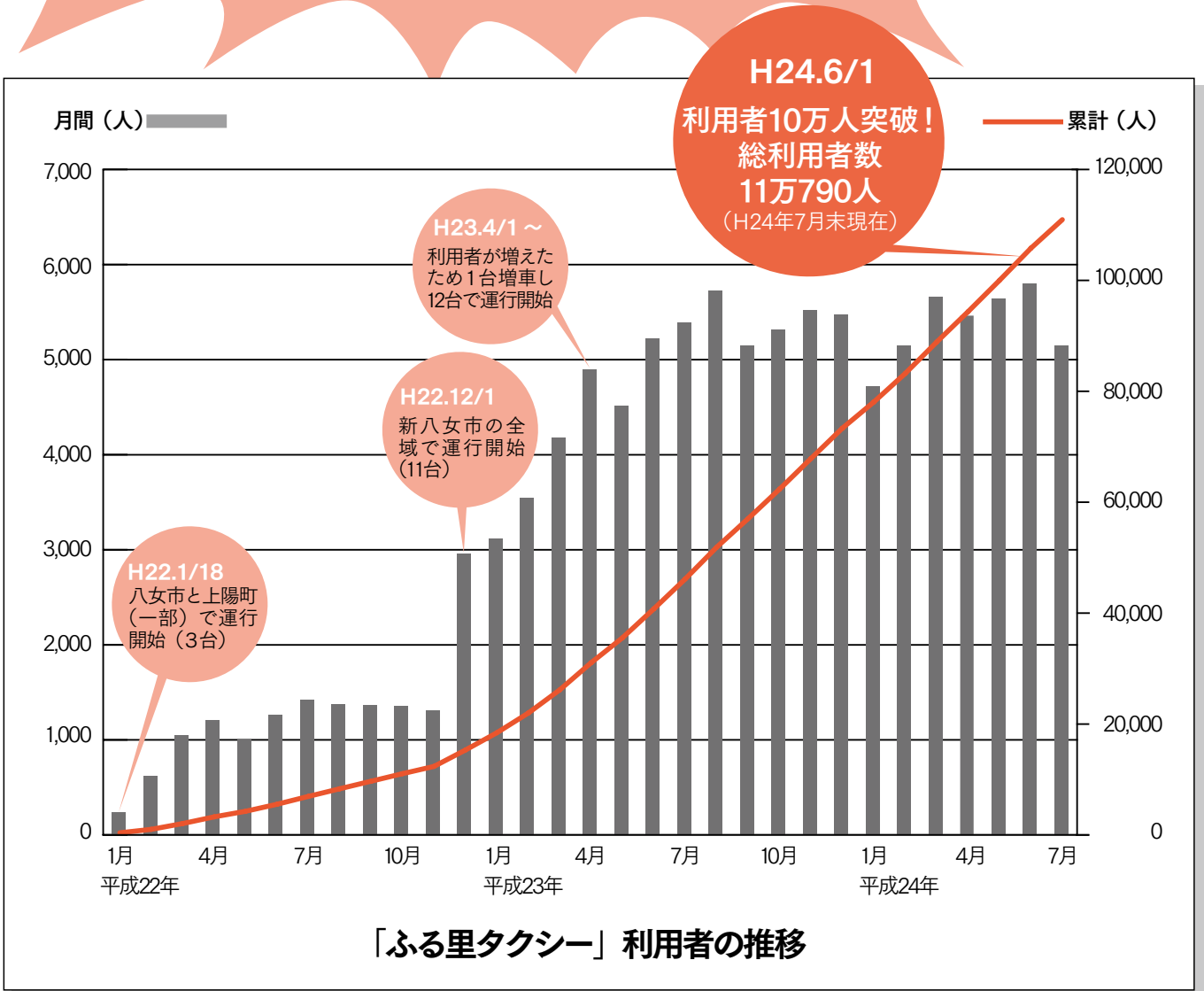
- ▷雨天の場合、福島小・八女農高グランドには駐車できません。
- ▷「八女の祭り」に会場される人は、伝統工芸館北側の「スーパードラッグコスモス」さんには駐車されないのでお願いします。



八女市予約型乗合タクシー
「ふる里タクシー」

愛されて
10万人突破！

災害後も
休むことなく
運行！



八女市全域で運行している八女市予約型乗合タクシー（愛称「ふる里タクシー」）の乗車人数が本年6月、延べ10万人を突破しました。

「ふる里タクシー」は、合併前の平成22年1月に八女市と上陽町の一部で3台の運行を開始。現在は、新市全域で12台が運行しています。平成23年度の利用者数は、当初の予想を上回る1日平均2,577人にのぼり、多い日は1日4,000人に迫るご利用をいただきました。運行を開始して2年4か月での突破は、当初の見込みより1か月早い大台達成となりました。多くの市民の皆さまにご愛用いただいた結果です。

7月14日の九州北部豪雨災害の後は、道路が寸断され、思うような運行ができませんでしたが、臨時に車両を1台増やし、交通事業者と予約センターが一元となって配車に努め、一日も休むことなく運行することができました。これも利用者の皆さまにご理解とご協力をいただいたおかげです。

今後とも、市民に親しまれ、暮らしを支える公共交通として運行してまいりますので、ご利用をよろしく願います。

「ふる里タクシー」のご案内

●「ふる里タクシー」とは…

予約があったときに、予約があった区間だけを運行し、複数の利用者が乗り合いで利用するタクシーです。利用者の玄関から目的地の玄関まで送迎します。

●利用するには…

この「ふる里タクシー」を利用するには、受付、配車業務をスムーズに行うため、事前に利用登録をいただく必要があります。利用登録は、地域支援課または各支所総務課で行うことができます。登録が済みましたら、登録カードを交付します。利用登録は無料です。

利用の際には必ず「予約センター」に電話で予約してください。

●予約受付

▼予約専用電話番号 ☎333・2002

▼受付時間 7時30分～16時30分

※利用日の2日前（運休日を除く）から予約できます。左の運行時刻表の受付締切時間までにご利用します。

●利用料金

同一エリア内であれば、一回の乗車につき300円でご利用できます。「ふる里タクシー」で移動できる範囲は原則同一エリア内に限りますが、一部地域のみエリアを超えて移動することができます。

●問い合わせ 地域支援課交通対策係 ☎23・1224

▶運行時刻表

便	受付締切時間
8時便	前日16時30分
9時便	8時30分
10時便	9時30分
11時便	10時30分
12時～13時 昼休み	
13時便	12時30分
14時便	13時30分
15時便	14時30分
16時便	15時30分

※土日、祝日および年末年始（12月29日～1月3日）は運休となります。

九州北部豪雨災害後も「ふる里タクシー」は休むことなく運行しました。

「利用者の皆さんの安否と生活支援がとて心配でした」



譚山高吉さん
(星野エリア
10号車運転手)

災害後、自宅から孤立状態の星野村へ、うきは市経由で3時間かけてやっとの思いでたどりつきました。目を覆うばかりの大惨事に、まず利用者の皆さんの安否と生活支援のため、四輪駆動車で家を回り、走行ルートの確認など、車庫に泊まりこんで対応しました。

この非常事態だからこそ、いつも利用してもらっている利用者の皆さんの行動パターンを大事にしながら、ふる里タクシーにしかできない支援を肝に銘じ、毎日奔走しています。

星野



黒谷典正さん・キリエさん
(板屋)

「夫婦で利用していますが、安心して暮らせる地域交通の主役です」

「大災害で途中の道が寸断された中、迂回しての送迎に感謝しています」

楠 アサ子さん
(古敷岩屋)



黒木

一人暮らしで、黒木町中心部の病院や買い物によく利用しています。娘たちも遠くに嫁ぎ、用事を頻繁に頼めないの、ふる里タクシーは私の生活の支えになっています。今回の大災害で、途中の国道が通れず困っていた時も、迂回路を2時間かけて送迎していただきました。この山奥では、ふる里タクシーがなかったら生活ができないため、本当に感謝しています。

八女の病院への通院に、バス停まで妻といっしょによく利用しています。電話予約は、予約センターの対応が親切なので、いつも私が担当しています。

今回の集中豪雨で星野村が孤立状態になったときは、息子の運転で八女の病院まで2～3時間かけて、やっとの思いで行きました。しかし、仕事のある息子にはそう頻繁には頼めないと困っていたところ、ふる里タクシーの運転手さんから「運行している」といううれしい連絡があり、早速、診療所まで利用しました。非常時にも、柔軟な運行ができるこのふる里タクシーが、いつまでも続くことを祈っています。

「家族のお見舞いに利用しています」



橋爪悦子さん
(西唐人町)

八女

黒木



「畑（菜園）まで利用し、帰りに地元のパワーをもらっています」

宮園 明さん (西桑原)

「ふる里タクシー」
利用者の皆さんの声です

矢部



田嶋ヤスコさん・郷原恒美さん・
姫野英子さん・若杉エミ子さん
(竹原)

「診療日にあわせて竹原地区のみんなで利用しています」



中村スマ子さん・石原マルエさん・
森トヨ子さん (前川内)

立花

「買い物に利用しています」

上陽



野田フミ子さん
(尾久保)

「八女や久留米までの通院のためにバス停まで利用しています」

平成
24
年度

八女市地域づくり
提案事業

第1次募集
12事業を採択

平成24年度八女市地域づくり提案事業の第1次募集をしたところ、まちづくり協議会等の各団体から12件の事業申請があり、7月11日開催の審査会において、全事業（補助金合計約400万円）を採択しました（下表参照）。採択団体は補助金の交付を受け、今年度各地域で事業が実施されますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。団体の活動状況等については、市広報や市民ホームページで紹介していく予定です。

●問い合わせ：地域支援課 地域づくり支援係（☎23・1224）

平成24年度地域づくり提案事業採択内容 （代表者名は敬称略）

団体名（代表者名）	実施期間	活動名称および事業概要
特定非営利活動法人 迎春地域振興会議 （梅野資洋）	H24.7～ H25.3	【高齢者健康講座・生きがい対策講座】 迎春地域には75歳以上の高齢者が450人と多い。医療機関が無かったが、今回迎春小学校跡に診療所を開設する。医師から診療所の内容の説明と生きがい等について講演・指導をしてもらい、高齢者の不安の解消を図る。
北山地区地域振興会議 （近見泰治）	H24.10.5、 10.7	【男ノ子焼の里「秋の陶芸・稲刈り体験」】 豊富な地域資源を有効に活用し、陶芸体験、稲刈り体験、食の体験、地域農産物の販売等の体験活動や地域の食文化を通して、田舎の良さを体感していただき地域内外の人が集まり交流することで地域の活性化を図る。
白木地区地域振興会議 （入江博司）	H24.9～ 12	【夢たちばなビレッジ杯立ち相撲選手権九州場所】 少子高齢化により人口の減少が著しく、また小学校の閉校により地域住民が一堂に集まる機会がないため、子どもから高齢者まで参加できる立ち相撲大会を開催し、地域住民の交流を図る。
棕谷校区地域づくり振興会 （林田典人）	H24.11.25	【特産品開発および人材育成事業】 鹿里地区は、彼岸花まつりや自然体験活動等を開催し、多くの集客が可能となってきた。イベントの際に山菜料理の提供や特産品の開発などによって、収益をあげるための仕組みづくり、人材育成を図ることを目的とし視察研修を行う。
上陽校区まちづくり協議会 （小川健之）	H24.7～ H25.3	【上陽校区地域振興計画の策定】 上陽地区のよりよい将来に向けて各自が考えるようになるために、地域の将来計画を立てる。
黒木地区自治運営協議会 （堤 善俊）	H24.7～ H25.3	【黒木地区振興計画（仮称）の策定】 黒木地区のよりよい将来に向けて各自が考えるようになるために、地域の将来計画を立てる。
八幡校区まちづくり協議会 （牛島眞道）	H24.9～ H25.2	【やはた多目的広場をみんなでつくろう】 耕作放棄地および荒廃した雑種地を活用し、高齢者の生きがい対策や健康づくり、また子どもから高齢者までの多世代交流を目的とした「多目的広場」を整備する。
光友地区地域振興会議 （福原信彬）	H24.4～ H25.3	【光友地区振興計画策定事業】 昨年度に引き続き振興計画の策定を計る。
光友地区地域振興会議 （福原信彬）	H24.8.24	【桂平治落語会（光友・黒木お隣寄席）】 落語家の桂平治、春風亭昇々、曲芸師の鏡味千代を招いた寄席を行い、伝統芸能に触れることで、笑い・感動を与え地域の活性化を図る。
飯干地区振興協議会 （植松繁樹）	H24.8～ H25.2	【白ノ払風神道ものがたり遊歩道整備事業】 地域の史跡へ続く遊歩道の整備として木段や手すりを設置し、利用者の利便と安全を確保する作業を行う。展望所に休憩所を整備し、ガイドブック等を掲示できる建物を設置する。遊歩道沿いの雑木の除去、杉の枝打ち、広葉樹の植栽等の景観整備を行う。
上郷村 （谷口俊博）	H24.7.21 ～10.28	【上郷村星のんっ子村づくり事業】 子どもたちが安全に遊べる河川までの遊歩道を設置し、高齢者の人がバスの待ち時間を安心して待てるように屋根付きバス停留所を整備する。また、観光名所、歴史史跡めぐりのための観光案内板、誘導サインを整備し、星野村来訪客の集客を図る。
木屋地区自治運営協議会 （井手軍時）	H24.7～ H25.3	【森林セラピー基地「グリーンピア八女」と癒し・スローフードの集い】 木屋三山への登山者が安心して登山できるように未整備箇所がある案内板を整備し、参加者増加を図る。また、グリーンピア八女の利用増進と今後整備される多目的交流施設（サッカー場）のPRを行う。

皆さんの参観が

学校元気の

源

です!

学校開放
週間近づく

58年前、八女市教育委員会に総務課、学校教育課、社会教育課を設置し、(11月5日)八女市の教育がスタート。教育の充実が図られてきました。また、社会経済の変化で、今日の学校は家庭だけでなく地域の人々の温かいご支援をいただいています。

さらに一層のご支援をいただくため、市制50周年を機に「八女市教育の日」を条例制定しました。その第一条には、『八女市民の教育に対する関心と理解を深め、本市教育の充実と発展を図るとともに、本市を愛しふるさとに誇りをもつ子どもたちを育む』とあります。教育の中核は学校であり、新しい学習指導要領に基づき、子どもたちの「生きる力」を育んでいきます。

その中で未来を担う子どもたちがどのように学習しているか。恒例の学校開放週間・学校説明会を各学校で下記のとおり開催しますので、ご案内申し上げます。

●問い合わせ 〓 学校教育課 (023・1954)

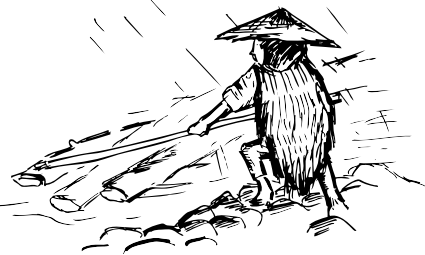
▼小学校日程

学校名	電話番号	学校開放日	学校説明会日時	会場
福島小学校	22・3121	11月7日(水)～10日(土)	11月10日(土) 12:30～13:00	ミーティングルーム
長峰小学校	22・4601	10月28日(日)～11月2日(金)	10月31日(水) 10:30～	ミーティングルーム
上妻小学校	22・4401	11月12日(月)～16日(金)・18日(日)	11月18日(日) 15:00～16:00	2階会議室
三河小学校	22・5001	11月12日(月)～16日(金)・18日(日)	11月13日(火) 10:00～10:30	ミーティングルーム
八幡小学校	22・4801	10月21日(日)・26日(金)、11月2日(金)・5日(月)	10月21日(日) 11:30～	和室
忠見小学校	22・5201	10月31日(水)～11月3日(土)	11月1日(木) 11:00～11:30	和室
川崎小学校	22・5301	11月6日(火)～9日(金)	11月9日(金) 14:05～14:35	視聴覚室
岡山小学校	22・4701	10月30日(火)～11月2日(金)	10月31日(水) 11:00～11:30	視聴覚室
黒木小学校	42・0039	11月26日(月)～28日(水)	11月26日(月) 11:30～12:00	校長室
黒木西小学校	42・0251	10月17日(水)～19日(金)	10月18日(木) 11:00～11:30	会議室
木屋小学校	42・0155	10月30日(火)～11月2日(金)	11月1日(木) 15:05～15:40	屋内運動場
笠原小学校	42・0175	11月5日(月)～9日(金)	11月9日(金) 16:00～16:30	和室
大淵小学校	45・0014	11月14日(水)～16日(金)・19日(月)	11月19日(月) 15:00～	和室
筑南小学校	22・2515	11月1日(木)・2日(金)・5日(月)～7日(水)	11月7日(水) 11:30～	図書室
立花小学校	37・0023	11月1日(木)・2日(金)・5日(月)～7日(水)・11日(日)	11月11日(日) 10:00～12:00	体育館
矢部小学校	47・2063	10月17日(水)～19日(金)、22日(月)～26日(金)、29日(月)・30日(火)	10月12日(金) 15:00～	会議室
星野小学校	52・2013	10月22日(月)～26日(金)、28日(日)	10月23日(火) 15:30～	ランチルーム
上陽北学園小学校	54・2030	10月15日(月)～19日(金)、21日(日)	10月21日(日) 14:00～	東棟2階和室

▼中学校日程

学校名	電話番号	学校開放日	学校説明会日時	会場
福島中学校	22・4207	10月22日(月)～27日(土)	10月23日(火) 15:00～	多目的ホール
南 中学校	22・4407	10月22日(月)～27日(土)	10月23日(火) 13:45受付 14:00開会	体育館(武道場)
見崎中学校	22・5207	10月15日(月)～21日(日)	11月5日(月) 13:30～	体育館2階
西 中学校	22・4807	10月22日(月)～27日(土)	9月13日(木) 15:00～	体育館
黒木中学校	42・0109	10月22日(月)～27日(土)	9月24日(月) 13:50～16:30	和室
筑南中学校	35・0300	10月29日(月)～11月2日(金)	11月2日(金) 11:00～12:00	校長室
立花中学校	37・0041	10月23日(火)～27日(土)	10月25日(木) 15:00～15:30	校長室
矢部中学校	47・2041	10月29日(月)～11月2日(金)	10月30日(火) 13:45～15:45	木龍(体育館)
星野中学校	52・2012	10月29日(月)～11月2日(金)	11月2日(金) 15:00～15:40	図書室
上陽北学園中学校	54・2030	10月15日(月)～19日(金)、21日(日)	10月21日(日) 14:00～	東棟2階和室

矢部川物語(2) 矢部川災害史



度々洪水を起こした矢部川

去る7月14日、歴史的な集中豪雨で八女地方も大変な被害でした。被災者の皆さんへ謹んでお見舞い申し上げます。1日も早い復興を祈念するものです。この事態により今回は矢部川災害史を当たってみることにしました。

日ごろは穏やかな川の恵みを受けていますが、一旦事態が変れば川は牙をむいて荒れ狂い、凶暴な河川となって大きな災害をもたらします。もともと矢部川は川底の浅い天井川といわれます。藩政時代には堤防も完備していませんでした。度々の大洪水に見舞われてきました。昔から先人たちはこの災害に向き合っ、苦しい中にも立ち上がり、復興を進めてきました。

天正以後の災害記録をたどる

今回は藩政時代の災害を国土交通省筑後川河川事務所調べの資料を基に、各市史や町村史年表に記載された事項を取りあげ

てみました。いろいろなことを考えさせられるようです。藩政時代(前半)矢部川を中心とする災害を列挙しましたが、150年間に14回も大洪水や飢饉などが起きています。当時の人々の難儀がしのげられますが、防災に対する備えはどうでしょうか。非常食に干し飯やあられ等も普段から準備されました。村民の生活は共同体で村ごとに危機を知らせる警鐘台も設けられていました。避難や隣土の助け合いも見られ、村中が協力して災難に当たっています。また自然に対する畏敬の念が非常に強く、水の神様罔神(ミズハノメノカミ)は各地に祀られています。巡検使は江戸時代幕府が使わした藩内の窮状を視察する役目ですが、この資料では1668(寛文8)と1717(享保2)に来ています。幕府としても餓死者を防ぐためお救い米を出したり、金を貸し出したりして窮民を防ぐ手だてもしています。

立花町 平島 格

矢部川洪水の歴史(天正以後の災害記録)

1578(天正6)年5月

●筑後地方に大雨洪水。民屋流出して死亡者の数を知らず。【筑後災害五百年誌】(広川町史・立花町史)

1614(慶長19)年6月

●筑後地方に大雨洪水、5月6日から6月7日に至る間に洪水13回に及ぶ。【筑後災害五百年誌】(広川町史)

1630(寛永7)年5月

●洪水多く家屋流出する。【石原家記・米府年表】(八女市史)

1639(寛永16)年

●台風のため、寺社や家屋倒壊する。(矢部村誌)

1650(慶安3)年8月

●暴風雨により被害多し、海嘯襲来し堤防を破り、被害田5万石、流失家屋3300軒、溺死者170余人、屍骸は寺井、早津江に打ち揚げられる。【柳川年表・国交省河川事務所資料・久留米藩政治経済年表】(立花町史・広川町史)

1668(寛文8)年

●大洪水のため田畑荒廃、人馬溺死多く家屋流失、幕府から巡検使を派遣し被害を見る。(矢部村誌)

1673(延宝元)年

●矢部川氾濫、濁流軒まで及ぶ。(矢部村誌)

1695(元禄8)年7月

●大雨降り続き各地に被害多し、山潮、高水、瀬の下床上浸水上妻川殊のほか高水。【石原家記】(八女市史・立花町史・広川町史)

1713(正徳3)年7月

●大風諸所で破損、竹木高値になり難儀。【石原家記】
●大風雨による浸水家屋5773戸、溺死349人、死馬228頭。【旧柳川藩志・国交省河川事務所資料】(広川町史・立花町史)

1717(享保2)年8月

●大風雨により田畑の被害多し。【立花家文書】(立花町史)
●幕府の巡検使妻木平四郎、小倉忠右衛門、領内を巡視。【旧柳川藩志・国交省河川事務所資料】(立花町史)

1719(享保4)年7月

●大風雨洪水により流失家屋9戸、浸水家屋2300戸、死者1人。【柳川藩史年表】(立花町史)

1720(享保5)年6月

●大洪水により秋作実らず。【旧柳川藩志】(立花町史)
●大洪水生葉郡諸所の山が崩れ、死者61人、山崩れ大水70余か所大損耗の村40か村。【米府年表・石原家記】(八女市史・広川町史)

1730(享保15)年

●暴風洪水麦不熟、在方は笹の実を食べる。【米府年表】(広川町史)

1732(享保17)年

●6月から7月にかけて気候不順、連日の驟雨、蝗虫の大発生で稲の立ち枯れ。西日本一帯大飢饉、柳川藩内飢民45000人、餓死者123人、死馬3000頭に達した。幕府は柳川藩に1万5800石を貸し与える。【柳川年表】(立花町史)

●享保の大飢饉、藩の物成高わずか8万3750俵、蝗災で田畑悉く枯腐し、大いに飢饉す。餓死者約1万2000人、故に將軍家から金を賜り、米穀を貸して窮民を救済する。【筑後志・米府年表】(八女市史・広川町史・黒木町史)

●藩内大飢饉、9月幕府より金1万両を貸与される。昨年の早魃なお止まず、藩内窮乏す。人は餓鬼同様なり。飢民4万5000人、幕府より救米1万5800石貸与される。斃れた牛馬3000頭。【国交省筑後川事務所資料】

●領内で造酒が禁止される。【米府年表】(広川町史)



横町町家
交流館
9月の催し

八女福島の燈籠人形 今昔物語展

● 期間 8月28日(火)～10月8日(祝)
● 会場 横町町家交流館(八女市本町94番地)
● 問い合わせ 同館(☎233・4311)

野町の八幡宮は、正式名は「八幡宮」ですが、通称、福島八幡宮と呼ばれています。福島八幡宮の秋の「放生会」大祭時に氏子町の奉納行事として始まった「八女福島の燈籠人形」は、260年以上の長い歴史を誇っています。氏子の手で受け継がれてきた伝統ある民俗芸能で、毎年、八幡宮境内で総勢40数名の人たちにより上演されています。昭和52年には国の「重要無形民俗文化財」として指定されました。

今年も9月21日(金)から23日(日)までの3日間、1日5回上演されます。横町町家交流館では、この上演に因んで、実物大の動かすことのできる「人形」や、人形遣い手たちの法被、囃子の道具などのあれこれを展示致します。どうぞご覧ください。



歴史・文化にふれる奥八女

五條家御旗祭

ごじょうけみはたまつり

南 朝57年の哀史、征西將軍懷良・良成兩親王に従い、現在も大袖に眠られた良成親王の御陵墓を守る五條頼元卿一族の遺徳をしのぶ「五條家御旗祭」を開催します。当日は門外不出の五條家に伝わる国指定重要文化財「金烏の御旗」「五條家文書」を一般公開します。

- 日時=9月22日(秋分の日) 10時～15時
- 場所=五條氏邸(黒木町大淵小学校前) ※雨天の場合は写真にて観覧
- 小学生による揮ごう大会=五條氏邸入り口、小学生による奉賛剣道大会=大淵小学校屋内運動場13時～
- 問い合わせ=五條家宝物顕彰会長稗田さん(☎45・0017)



星野村 鹿里 棚田彼岸 花まつり

黄金色に輝く稲穂と棚田を縁取る赤い彼岸花の美しさに、あなたもきっと魅せられるはず。地元女性グループ「子鹿の里」によるだご汁定食や農産物販売もありますので、皆さんぜひお越しください。

- 期日=9月28日(金)・29日(土)・30日(日)※3日間
- 会場=星野村鹿里棚田
- 問い合わせ=鹿里ふるさと会・樋口さん(☎090・4346・2560)

【お知らせ】九州北部豪雨による被害が甚大なため、今年はこの行事は中止します。

- 風流・はんや舞(星野村)

人権擁護委員の委嘱について

八女市の人権擁護委員として高原美咲子さん(黒木町)が法務大臣から委嘱を受けました。高原さんは再任で、任期は平成27年6月30日までです。

ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)

【未来を担う子供の教育及び少子化対策事業】

- 匿名 3件
- 7月末現在累計額=1645万1304円

寄附のお礼(敬称略)

- 岡山小学校図書室・大石廣人文庫へ
- 医療法人六広会理事長・大石昌弘=金一封

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認

差出有効期限
平成25年6月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉

八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所	
(フリガナ) お名前	掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
年齢	歳 (性別) 男・女
☎	

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H24.9)

キリトリセン

攻略スタンプラリー
イベントスタンプラリー

2つの
スタンプラリー
で七国制覇!



筑後七国 スタンプラリー

探検

開催期間 9月15日(土)～11月14日(祝)

筑後七国商工観光推進協議会(筑後市・八女市・柳川市・大川市・みやま市・広川町・大木町および各自治体にある商工会議所、商工会)では、(財)自治総合センターの宝くじ社会貢献広報市町村助成事業を活用し、広域観光企画として「筑後七国スタンプラリー」を行います。

攻略スタンプラリー

筑後七国5市2町に、それぞれスタンプの置いてある秘密の場所(観光地)が1～2か所あります。その場所を、ヒントを頼りに探してください。

七国それぞれ特定のスタンプ印を台紙の指定された場所に押して応募すると、スタンプの数(7・5・3個)に応じてすてきな賞品が抽選で当たります。

イベントスタンプラリー

筑後七国それぞれのイベント期間中にだけ、会場にイベントスタンプが設置されます。ヒントを頼りに探して七国スタンプを押すと、スタンプ数(4・3・2個)により抽選で賞品が当たります。※それぞれのスタンプラリーは応募はがきが違いますのでお気を付けてください。

スタンプ台紙設置場所

▽筑後市役所商工観光課 ▽JR羽犬塚駅 ▽筑後商工会議所など
※筑後市ホームページからダウンロード

ができます。

スタンプ印設置場所

▽攻略スタンプラリー
各市町に1～2か所
▽イベントスタンプラリー
各市町に1イベント

賞品

▽七国賞 7本
▽五国賞 21本
▽三国賞 49本
▽恋ぼたる賞 100本

※応募多数の場合、1月28日(月)に同協議会で抽選します。

応募方法

来年1月14日(祝)までに、スタンプ印設置場所にある応募箱に台紙を入れるか、台紙に必要事項を書いて切手を貼って郵送してください。

問い合わせ

同協議会事務局(筑後市役所商工観光課 ☎0942・65・7024)

キリトリセン
(八女市広報H 24.9)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。
意見・提案・苦言・提言などお寄せください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

●市長室直通ファクスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ=市長公室秘書広報係 (☎23・1110)

雛の里 八女 ぼんぼりまつり

来年2月17日
日から3月17日
までの間、八女
地方独自の「箱
びな」を中心に、
福島の町並みや商店街など約100か
所に雛人形を展示。期間中、さまざま
なイベントを開催し、まちは雛の里一色
に染まります。



今年2月の結婚式の様子

十二単衣と束帯姿で思い出の結婚式を

結婚を予定している皆さん、十二単

キリトリセン

衣と束帯姿でお二人の新しい門出を飾ってみませんか。

- 期日 平成25年2月24日(日)、3月17日(日)※各1組、応募多数の場合は抽選。
- 会場 福島八幡宮(宮野町)
- 費用 玉串料3万円
- 申し込み締切 10月5日(金)
- 申し込み・問い合わせ まつり事務局(観光振興課 ☎23・1192)

箱びなをお譲りください

あなたの家に眠っている「箱びな」をお譲りいただける人はご連絡ください。まつり期間中、白壁の町並みの中に展示させていただきます。

● 問い合わせ まつり事務局(観光振興課 ☎23・1192)

「平穏な日々を送る自分とテレビに映し出される被災地の状況のギャップを自分の中で埋められなかった」と、仕事をやめて宮城県気仙沼大島に単身渡り、ボランティアで復興支援にあたった木下晴菜さん。

7月19日に気仙沼大島に入り、自身が被災にあいながらも島民のために活動していたボランティアグループ「おばか隊」の一員として約半年間活動します。その間、仮設住宅や老人ホームなどいろいろな場面で大好きな歌を披露。本格的に歌を学ぶために渡米予定だったその歌声は、大島の震災で傷ついた人たちの心をいやし元気を与えました。「私の歌や歌う姿が震災から一歩踏み出すきっかけになったと言われただけで、行った意味があったし、そんな歌をこれからも歌い続けたい。大島の半年は、人とのつながりってこういうものだ」と改めて感じたし、目には見えないかけがえのないものを得ました。」

歌と笑顔で被災地に元気を



「心ひとつに」復興への願いが書かれた「おばか隊」ユニフォーム。作業中に着ていたものでいろいろな思い出が詰まっています。(左写真)作業後に仲間を前に歌う木下さん。「歌を歌う九州の女の子」と大島ではかわいがられました。

木下 晴菜さん (立花町原島)

8月には、八女市の豪雨災害を知った「おばか隊」のメンバーが震災復興支援のお礼に大島から八女市に駆けつけてくれました。「震災1年後の追悼式で大島の人たちが涙する姿を見たときにもう二度と災害はおこってほしくないと強く思いました。まさか地元がこんなことになる」と豪雨時を振り返る木下さん。「大島から応援に来てくれたことはうれしかったし、八女市でもニーズがある限りできるだけボランティアには行きたい。ボランティアをしているとすごいとよく言われますが、ただ純粹に何かしたいといった気持ちがある人よりちよつと強かっただけかも。私を見てボランティアを始めた人もいたし、これから機会があれば、私が経験したことやたくさんの人を伝えていきたいと思っています」



9月

★9月の館内整理日は28日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日

図書館の休館日 3(月),10(月),24(月),28(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》

※月曜・祝・休日、館内整理日

3(月),10(月),17(祝),22(祝),24(月),28(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

4(火),11(火),17(祝),18(火),22(祝),25(火),28(金)

9月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時

★土日祝10時～18時

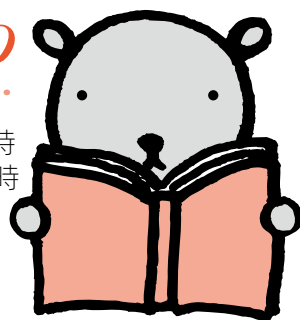
上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



2012
としまかんまつり
ドライアイス
は魔法使い

黒木分館

- 小学生の皆さん、不思議なドライアイスを見てさわって一緒に楽しませませんか。参加費無料。申し込みをお待ちしています。
- 日時 10月8日(祝)10時30分
- 場所 黒木地域交流センター「ふじの里」多目的ホール
- 内容 ドライアイスを使ったことも科学あそび講座
- 講師 辛島泉氏と「児童文学と科学読物の会」の皆さん
- 対象 小学生
- 定員 先着40人(要申込)
- 持ってくるもの 2ティール

9月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。

● 本館 1日、8日、15日、22日、

29日 ※いずれも土曜日 14時から、おはなしコーナーで

● 黒木分館 8日(土) 14時～

おはなしコーナー

9月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児対象によみきかせやわらべうたなど。

● 本館 15日(土) 11時～

2階研修室

● 黒木分館 27日(木) 11時～

おはなしコーナー

★インターネット予約サービスを実施しています

自宅のパソコンや携帯電話から本の予約ができるサービスです。インターネットサービスを受けるには、図書館の利用カードを作った後に、パソコンや携帯電話から「利用者登録」が必要です。予約した本が貸し出しできるようになったら登録されたメールアドレスへお知らせします。メールを受け取って1週間以内に図書館においでください。詳しくは、八女市立図書館のホームページをご覧ください。たくさんのご利用をお待ちしています。

スプーン1本(当日忘れずに持ってきてください)

- 申込・問い合わせ 八女市立図書館黒木分館 (☎42・0400)
- ▽八女市立図書館本館 (☎22・2504)

八女の匠たち

9月17日は敬老の日。「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ための日(国民の祝日に関する法律)です。平成22年度に実施した「人権問題に関する市民意識調査」では、高齢者の人権を守るために最も大切なこととして、生きがいを持って生活し、活動できるような環境づくりをあげています。八女市の高齢化率は29・45%(平成24年4月1日現在)と年々増加傾向にあり、高齢者の担う役割は、今後ますます重要になってくるでしょう。八女市には、代表的な産業を永く支え続けてこられた高齢者がたくさんいらっしゃいます。今回は、そんな「八女の匠たち」の中から、3人の方にお話を伺いました。

「何事も熱心に」

馬場 満さん (85歳・上陽町尾久保)

27 才の時から始めて、もう60年近くお茶づくりを続けています。15年ほど前から品評会に出品を始め、昨年鹿児島で開催された第65回全国茶品評会の玉露部門で、第2席の農林水産省生産局長賞を頂くことができました。今後の目標は、品評会で農林水産大臣賞を受賞することです。大臣賞を取るまでは、いいお茶を作り続けていきたくていいですね。



茶畑の前で馬場さん

お茶づくりだけでなく、人生にも言えることですが、何事にも熱

心に取り組むことが大切だと思います。熱心に取り組まなければ、いい結果には繋がりません。

八女と言えば、やっぱりお茶。お茶は八女の誇りです。この先いつまでも「お茶の名産地 八女」が続いていけるよう、私たちも頑張っていきたいものです。

「手漉き和紙の魅力を伝えたい」

中原 稔弘さん (86歳・柳瀬)

28 年退職後、家業で和紙づくり、縁あって八女手漉き和紙資料館で働いています。今年で15年目を迎えました。体験教室では和紙の作り方だけではなく、和紙の由来や歴史、文化等も併せて伝えています。八女の伝統産業を後世に伝えていくためにも、一人でも多

くの方に興味を持ってもらえたらと思います。

八女手漉き和紙は、原料の楮の繊維が太くて長いのが特徴で、引きが強く張りがあり丈夫な和紙ができます。機械ではなく、一枚一枚手漉きだからこそ、心のこもった人間味のある、魅力的な和紙ができるのです。

現在では遠方からも問い合わせがあり、八女の手漉き和紙が、全国的にも品質が良い物だという認識が広がっているのでしょうか。これからも質の良い和紙を後世に伝えていけたらと思っています。



和紙を漉く中原さん

「命のつながりに感謝を」

隈本 好高さん (75歳・新庄)

29 学を卒業し、家業を継いで60年が過ぎました。仏壇づくりは6つの部門から成り立っており、その中の金具部門を担っています。職人がつくる仏壇は、一つとして同じものはありません。世

界に一つしかない金具、それをつくる喜びが今の私の生きがいです。当時は進学を希望していましたが、家庭の事情もあって家業を継ぎました。しかし今では、この仕事に出会えたことに感謝しています。

今、組合活動の一環として、市内の小学4年生に、表札づくりの出前授業を行っています。子どもたちは素直で真面目に取り組んでくれるので、教えがいもあり楽しいですね。この中から、将来仏壇づくりに関わる人が、一人でも出てきてくれればと願っています。

昔は、仏壇は家の中心でした。しかし生活様式も変わり、仏壇に求められる形や姿も変わりつつあります。でも、仏壇に手を合わせ、自分の先祖に感謝する。だれか一人でも欠けたら今の自分は存在しないという、命のつながりに感謝する気持ちを忘れないでほしいですね。そのためにも八女福島仏壇の伝統を守っていきけるよう、これからも頑張っていきます。



金具に模様を刻む隈本さん



学校訪問⑦



川崎小学校

八女市山内769番地 (☎22・5301)

本校は、明治5年学制の発布によ

り山内村大字上町松延吉旧宅を教場として教授を始め、川崎小学校と称し、本年で創立140周年を迎えます。「矢部と星野と二筋の」の校歌のごとく清流矢部川と星野川流域に位置し豊かな自然に囲まれ、「ひと・もの・こと」の豊富な教育資源に恵まれた学校です。また、学校のある山内は、明治時代に最初に尖閣諸島を開拓したと言われる古賀辰四郎さんの出身の地です。現在、体育倉庫として使っている建物は古賀さんが寄贈された図書館で由緒あるものです。

★本校の教育目標

「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きぬく子どもを育成する。」

★本年度の重点目標

「自らの力で学ぼうとする子どもの育成」を目指します。

特に、本年度は子どもたち自身が学ぶ方法を理解し、自分たちで学習を進めることができるように、「学習のてびき」をつくり、ガイド学習に取り組んでいます。主体的に学ぶ意欲と学力を共に



茶摘みの様子



童男山ふすべ

に高めたいと思っています。

また、まず計算で集中力と基礎学力を、あいさつ上手・名人・達人を目指し思いやりの心を、持久跳び・種目跳びで体力の向上を目指しています。

★地域のひと・もの・ことを活かした特色ある教育活動

●学校南側のお茶や筍が採れる帰路女喜山で、全児童と地域の方々と一緒に茶摘みを行っています。これは約60年前から続く伝統行事です。この後、3年生はお茶をテーマに学習を進めます。

●4年生は、長野に多い石匠さんの腕前や山の井堰の功労者中島内蔵助翁についても学びます。

●5年生は星野川でパックテストを行い、清流を守る取組をしています。

●童男山周辺は、生きものを探したり探検したりする活動には絶好の場所です。また、6年生は童男山・犬尾城址保存会と一緒に童男山古墳の前で、薪を燃やし、徐福の紙芝居を披露し、中国より渡来した徐福を温かく迎えた当時の地域の人々の心を伝承しています。

このようならばらしい教育環境の中で、子どもたちは明るく元気に学んでいます。

今回の九州北部豪雨の被害に対し、一日も早い復旧のため、校区の方々とともに、学校も尽力してまいります。

●校長 樋口佳司 ●職員数 19人 ●学級数 7 ●児童数 108人

台風に備える

八女消防本部 (☎24・1110)



まだまだ台風のシーズンです。台風は事前に来ることが予想できる災害ですが、それでも被害にあわれる人が多くいます。台風が接近したら、次の対策をとりましょう。

- ①こまめに気象情報を確認して、最新の台風情報を入手する。
- ②家の周りを点検して強風で飛ばされる危険のあるものは室内にしまうか、しっかりと固定する。
- ③窓や雨戸を補強する。ガラスが割れた時の飛散防止のために、カーテンを閉めておく。
- ④床上の浸水対策として低い位置にあるものは高所へ移動し、ぬれる危険のあるコンセントは抜いておく。
- ⑤ライフラインの断絶に備え飲料水や生活用水、懐中電灯、非常持出品等を準備する。
- ⑥台風が接近してから、むやみに外出することは控える。

7月の豪雨により地盤が緩んでいるところがあります。土砂災害や河川氾濫の危険のある地域で台風が発生した場合には、十分に対策をとり、また、早めに避難するようにしましょう。



九州北部豪雨災害時の写真や動画、体験記等を集めています。

八女消防本部では、7月14日に発生した九州北部豪雨災害を風化させず後世に伝えると共に、今後の防災対策等に役立てることを目的として、写真や動画、体験記等を集めています。皆さまの協力をお願いいたします。

●募集内容 ▽九州北部豪雨災害時の

八女地区の状況 ▽被災前のかつての姿と被災後を比較したもの ▽復興の様子 ※いずれも「撮影日」、「撮影場所」の記載をお願いします。

●送付先

▽郵送 〒834-0063 八女市本村22-1 八女消防本部予防課広報係宛て
▽Eメール info@yane119.jp

●その他 ▽提供いただいたデータや写真は原則返却しませんので、複製したものを送付ください。なお、八女消防本部で実施する消防訓練や防火防災教室、広報活動、その他イベント時に活用しますので、ご了承ください。また、このほか被災体験記を募集します。災害当時の内容や思いを聞かせてください。

●問い合わせ ▽八女消防本部予防課 (☎24・1119) ※直通

「ひまわり応援隊」活動スタート

ほたると石橋の館で7月23日(月)、平成24年度子ども社会力育成塾「ひまわり応援隊」の開塾式を行いました。この日は、「ホタルと石橋の里公園」の畑にひまわりの種をまき、看板を設置。9月末には、太陽に向かって大きな花を咲かせる予定です。今回の豪雨災害で被災された人々を少しでも元気づけられればと願っています。

子ども社会力育成塾は、東日本大震災を受けて今年度から県が始めた新規事業で、南筑後

地区では上陽町が

モデル地区(3年間)となり、上陽

北浜学園の小学

4年から中学3

年生19人が登録

し、年間8回の活動

を予定しています。

今年度は、上陽町の地域づくり団体(爺婆でガンバル協議会)が取り組む「太陽の花」ひまわり」でつながる交流、事業を支援するために「ひまわり応援隊」という愛称で活動します。



(上)被災された人を思いながらひまわりの種をまきました(下)豪雨災害の流木を材料に看板を作りました

カヌーで銀・銅メダル獲得



(左から)メダルをかけた青木さん、西原さん、谷川さん

8月7日(火)新潟県で開催された高校総体カヌー大会女子の部で、団体3位になった三瀨高校3年生の西原風花さん、青木映里香さん、谷川小梅さんが同月10日(金)、市役所を訪問し市長に報告しました。3人は福島中学校出身で、中学校時代はバスケットボール部に所属していました。三瀨高校のスポーツ文化コースでカヌーを選択し、練習に励んでいます。8月19日(日)から山梨県で開催

●問い合わせ上陽校区子ども社会力育成運営委員会事務局・上陽支所総務課(☎54・2211)

される日本カヌースプリントジュニア選手権大会にも出場した3人。「カヌーは楽しい。ずっと続けていきたいです」と笑顔で話していました。

高校総体の個人結果は次の通りです(敬称略)。

●西原風花 200mカヌースプリント・カヤックペア銀メダル

●青木映里香・谷川小梅・西原風花 200mカヌースプリント・カヤックフォア銅メダル

九州大会に出場

7月22日(日)に行われた第30回福岡県少年相撲選手権大会(福岡県相撲連盟主催)で八女市から2人が入賞しました。ともに準優勝で個人戦4年生の部の橋山翔輝さん(上妻小)と個人戦5年生の部の山下史恩さん(長峰小)。また、2人が所属する隆雄道場は団体戦でも準優勝し、9月9日



個人戦、団体戦とも両方に出場する隆雄道場のちびっこ力士の皆さん

(日)に鹿児島県日置市で行われる第25回全日本小学生相撲優勝大会九州予選会に出場します。さらなる健闘を祈ります。

「グリーンワールド八女」が名誉賞

7月24日(火)に行われた第61回全国農業コンクール全国大会で、八女市岩崎の有限会社「グリーンワールド八女」(平井隆一郎社長)が名誉賞(農林水産大臣賞)に輝きました。これは、卓越した農業技術と創意工夫を凝らした農業経営で、日本の農業の希望をあたえる意欲あふれる農業生産者・団体を表彰しています。

3戸の農家で始まった同社は、年間を通じた雇用を図るため茶のほか冬場に収穫を迎える大麦若葉を生産。茶摘機

で収穫し、荒茶加工施設を使って加工するなど有効利用を図るなどしています。同社は全国の農林水産大臣賞受賞者の中から部門ごとに選ばれる天皇杯に推薦されています。平井社長は「たくさんの皆さんの期待にこたえて、八女に明るい話題を届けたい」と話しました。



(左)賞状を手にする平井社長

九州北部豪雨被災地から平和を考える 八女市平和祈念式典

「平和の火」が灯る星のふるさと公園平和の広場で8月6日(月)、八女市平和祈念式典が行われました。この「平和の火」は原爆投下後の広島から故・山本達雄さん(星野村)が叔父の家から持ち帰られたもので、叔父と多くの原爆犠牲者の供養と怨念の証として山本家でもされ続けてきました。その後、旧星野村が受け継ぎ、1995年に整備された平和の広場で「平和の火」として灯されてきました。

今年には九州北部豪雨の影響で開催が危ぶまれましたが、「被災地から平和を考えたい」として、縮小して開催し約160人が参加。星野小6年の寺師里菜さんは「戦争で亡くなった方のことを忘れないように平和の火を大切に、そして自分たちの子孫に平和をプレゼントしたい」。星野中3年の石橋祥さんは「九州北部豪雨で厳しい生活を送る仲間がいるが、平和の火のもとで決し



てあきらめず、未来に向かって支え合いこの困難を乗り越えていきます。世界中の人々と思いをひとつにして、真に平和な世界を築いていきたい」とそれぞれ平和への誓いを述べました。その後平和の祈りを込めて折られた千羽鶴が捧げられました。

平成24年度八女市平和祈念式典千羽鶴献呈者

- 福島小学校 ● 長峰小学校 ● 上妻小学校 ● 三河小学校 ● 八幡小学校 ● 忠見小学校 ● 川崎小学校 ● 岡山小学校 ● 上陽北浜学園小学校 ● 黒木小学校 ● 黒木西小学校 ● 木屋小学校 ● 笠原小学校 ● 大洲小学校 ● 筑南小学校 ● 立花小学校 ● 矢部小学校 ● 星野小学校 ● 福島中学校 ● 南中学校 ● 見崎中学校 ● 西中学校 ● 上陽北浜学園中学校 ● 黒木中学校 ● 筑南中学校 ● 立花中学校 ● 矢部中学校 ● 八女市立図書館本館・分館利用者 ● 福岡県建設労働組合八女支部主婦の会 ● そよせいきいきクラブ

① 参列者全員で原爆が投下された8時15分黙とうを捧げました ② 白菊を祭壇に献花する星野中学校生徒会会の皆さん ③ 平和の祈りを込めて捧げられた千羽鶴

自分の町の防災を考える 八女市立花少年消防クラブ



（上）防災マップを
グループで説明
（右）立花消防
クラブで説明
（左）本部で
防災マップを
貼る様子

八女市立花少年消防クラブ夏季研修が8月4日(土)、八女市働く婦人の家で行われました。九州北部豪雨の経験を踏まえて自分たちの住む町の防災について考えようと、立花小周辺の災害時に危険なところや役に立つ設備、施設を探検して防災マップを作りました。クラブ員らは、立花消防団本部や災害時にはドクターヘリの発着所となった立花グラウンドなどの施設や消火栓や防火水槽の位置などを確認していきました。その後、自分たちで確認した施設などを地図上に表したり、写真をはったりして防災マップを作りました。クラブ員の一人は「周りに危険な場所があることが分かった。危ないところには近づかないようにしたい」と話しました。防災マップ作りを通じて、身近な危険について考えるいい機会となりました。

第3回八女市中學生夏季卓球大会

期日 6月24日(日)
会場 立花体育館

中学1年男子

- 優勝 久保俊介(立花中) 2位 光友千広(同)
- 3位 小川嶺治(上陽北浜学園)・本田貴之(福島中)

中学1年女子

- 優勝 西田如乃(星野中) 2位 高木渚(同)
- 3位 金子未来(同)・今村亜紀乃(同)

中学2年男子

- 優勝 牛島涼明(立花中) 2位 平島孝樹(同)
- 3位 古賀誠治(同)・井上翔(同)

中学2年女子

- 優勝 加藤由記(黒木中) 2位 伊豫怜花(同)
- 3位 堀紗友理(輝翔館)・井上美来(広川中)

中学3年男子Aグループ

- 優勝 牛嶋泰佑(立花中) 2位 中村理玖(広川中)
- 3位 牛嶋友啓(立花中)・井上斗希将(同)

中学3年男子Bグループ

- 優勝 今村将基(立花中) 2位 月足春樹(広川中)
- 3位 栗原啓輔(筑南中)・堤康二郎(立花中)

中学3年女子

- 優勝 山科美涼(星野中) 2位 安部由姫(同)
- 3位 今村彩音(同)・林田真弥(同)

SPORTS

9月7日(金)

10:00 ~ 11:30

12:30 ~ 15:30

上陽保健センター (上陽町)

9月14日(金)

① 10:00 ~ 12:00 西公民館

② 14:00 ~ 16:00 東公民館

お知らせ



八女歩こう会

① ムーンスターウォーキング

● 日時 9月2日(日) 7時八女
伝統工芸館集合、乗合で久留
米市へ移動、8時ムーンスター
本社前で出発式

※参加費無料、雨天決行、申
込不要、昼食・水筒各自持参。
歩行コースは13キロと4キロが
あります。

★ 9月9日(日)に予定していた
上陽ウォークは中止します。

② バスウォーク

健康な成人男女50人募集

● 日時 10月14日(日) 8時八女
伝統工芸館集合

● コース 川川IC ~ 多久IC

くみちの駅 厳木 ~ おさかな村
(昼食) くいろは島(唐津市肥
前町) ウォーク 4 ~ 5キロ 八
女伝統工芸館18時着予定

● 参加費 会員4千円、一般
4500円(バス、傷害保険、
入館料、昼食代金) ※当日徴収。
水筒、タオル、帽子等は各自
持参

● 申込期限 9月20日(木)、先着

①② 共通

● 申込・問い合わせ 鶴さん

(☎090・3326・3133)

下水道展

下水道のことを広く知ってい
ただくために開催します。入
場無料、クイズやゲーム、景
品等を用意していますので、家
族でご来場ください。

● 日時 9月9日(日) 10時 ~ 15
時(雨天決行)

● 場所 矢部川浄化センター
(筑後市大字島田754)

● 問い合わせ 矢部川流域下
水道推進協議会事務局(筑後
市役所上下水道課 ☎0942・
53・4111)

みんなでうたいましょう♪

岩崎代子ピアノ弾き語り
音楽塾。呼吸・発声・唱歌・
童謡を中心に習いながら、み
んなで楽しく歌いましょう。

お気軽に
参加くだ
さい

げんき脳講座

げんき脳講座で脳トレしませんか。体
操や音楽療法なども取り入れた介護予防
プログラムです。

● 対象=概ね 65歳以上の人。事前申込は
必要なく、どの講座でも自由に参加できま
す。重複受講も可。当日は動きやすい服装、
飲み物をご持参ください。※保健師が「物
忘れ」等に関する相談にも応じます

● 問い合わせ=介護長寿課 高齢者支援
係 (☎23・1308)

● 日程・会場・内容

《立花会場》①9月21日(金) 13時30分~
15時 / 音楽で心身ともにリフレッシュ / ②
9月28日(金) 13時30分~15時 / 運動器
の衰えを防ぐ / かがやき

《上陽会場》②9月25日(火) 13時30分~
15時 / 口の健康講座 / 地域福祉センター

《黒木会場》②9月26日(水) 13時30分~
15時 / 運動器の衰えを防ぐ / ふじの里

《星野会場》②9月11日(火) 13時30分~
15時 / 音楽で心身ともにリフレッシュ /
そよかぜ

《矢部会場》②9月12日(水) 13時30分~
15時 / 音楽で心身ともにリフレッシュ /
ゆいのもり

《星野会場》③9月25日(火) 13時30分
~15時 / げんきな脳をつくる食生活 / そ
よかぜ

《八女会場》②9月26日(水) 10時~11時
30分 / 指先を使って脳トレーニング / 保
健センター

● 日時 9月8日(土) 13時30分
● 場所 八女文化会館ホール
● 問い合わせ 観光振興課
(☎23・1192)

うたごえカンターレ八女

ちいさい秋みつけた、学生時
代、小さな日記などをみんな
で楽しく歌います。

● 日時 9月9日(日) 14時 ~ (2
時間程度)

● 場所 おりなす八女研修棟
第3研修室

● 会費 1人300円
● 問い合わせ 野上さん
(☎090・9571・3168)

土橋・立川生志落語会

ドバシーナイトフィーバー第
1弾。チケット購入の人には土
橋市場の飲み屋さんで使える1
杯or1皿無料券進呈、託児有。

● 日時 9月11日(火) 18時30分
開場、19時開演

● 場所 土橋公民館
● 料金 3500円(チケット
3千円、1ドリンク500円)

● 予約・問い合わせ 皆様の土
橋市場研究所
(☎24・9595)

県立美術館所蔵品巡回展

● 日時 9月11日(火) ~ 30日(日) 10
時 ~ 18時 ※入場17時30分まで

● 場所 まいピア高田(みやま
市高田町濃施14)

● 内容 子どもたちにも親し
みやすく楽しんでいただけるよ
う、筑後ゆかりの画家が中心
の展覧会

● 入場料 一般210円(20
人以上団体割引160円)

▽高校生以下、65歳以上、身
障者手帳、療育手帳、精神障

害者福祉手帳の交付を受けて
いる人とその介助者は無料
● 問い合わせ みやま市教育
委員会社会教育課
(☎0944・64・2165)

市民との協働によるまちづくり提案事業
八女の町並みコンサート・
アートリンク事業

① 矢部村美術と音楽のワーク
ショップ

● 日時 ① 9月16日(日) 10時 ~
18時30分 ② 9月17日(祝) 10時 ~
15時

● 場所 柚のふるさと文化館
● 内容 《美術ワークショップ》
美術作家の指導で、ポランティ
アと一緒に、生活のオブジェを
ダンボールで制作。

《音楽ワークショップ》リズム
あそびや、リコーダーの響きを
体験。※リコーダー持参。

【おりなす八女講座について】

おりなす八女講座（9月1日から申込開始分）は8月15日号11ページおよび八女市ホームページに掲載しています。「英語であそぼう!マミアンドミー」以外の講座は先着受付となります。

- 受付＝9時～18時（月曜休館）
- 申込・問い合わせ＝おりなす八女（☎22・5332）

- 参加費＝千円（2日間）
- ②明永寺音楽のコンサート
- 日時＝9月15日（土）19時～
- 場所＝明永寺
- 内容＝ヴァージナルのひとつと

きくエリザベス朝の美しき箱型楽器のひびき、演奏者・仁保都

- 参加費＝千円
- ②共通

●問い合わせ＝八女の町並み実行委員会元田さん

（☎090・1169・3993）

第8回西勝寺寄席

放生会・町家まつり協賛。

- 日時＝9月23日（日）16時30分～
- 場所＝西勝寺本堂（西紺屋町）
- 出演＝桂小春団治ほか上方落語御一門※創作落語を得意とし、様々な新作落語を発表しています。
- 会場＝2千円
- 問い合わせ＝同所

（☎24・3411）

親子で楽しむ舞台芸術鑑賞会

光友おやじの会主催。親子で生の舞台劇を楽しんでください。

- 日時＝10月6日（土）▽昼の部14時30分開場、15時開演▽夜の部18時30分開場、19時開演
- 場所＝立花市民センターイベントホール（立花支所横）
- 内容＝パントマイム・フラネットによるパントマイム「アップドゥー！」
- 前売＝▽幼児～高校生7百円▽大人千円※当日2百円増し
- 問い合わせ＝平島さん

（☎090・4778・1600）

ベンチャーズサウンドフェスティバル2012

緑あふれる自然の中で、ベンチャーズサウンドを聴きながら地元料理や石窯ピザに舌鼓を打ちましょう。当日はビンゴゲームやクイズ大会など楽しいイベントも盛りだくさんです。

- 日時＝10月8日（祝）、9時30分開場、10時開演※雨天決行
- 参加費＝1500円（1ドリンク付き）小学生以下無料
- 場所＝夢たちばなビレッジキャンプ場（立花町白木3720）
- 問い合わせ＝同所

（☎35・0022）

教室・講座

パソコン教室受講生

①エクセル入門コース

当番表・出納帳などの実用的な文書を作成しながら、表作成・計算・グラフなどの基礎を学ぶ、エクセルを初めて学ぶ人向けのコースです。

- 対象＝文字入力・マウス操作ができる人
- 日程＝10月4日、11日、18日、25日、31日（木曜日13時30分～15時30分※31日のみ水曜日14時30分～16時30分）
- ②ワード入門コース

同窓会の案内状、招待状、年賀状など日常生活に役立つ文書の基礎を学ぶ、ワードを初めて学ぶ人向けのコースです。

- 対象＝文字入力・マウス操作ができる人
- 日程＝10月4日、11日、18日、25日、31日（木曜日19時～21時※31日のみ水曜日）
- ③パソコンはじめて入門コース

マウス操作・文字入力・お知らせ文の作成、ホームページ閲覧など、パソコン操作が初めての人のためのゆつくりコース。

- 対象＝これからパソコンを始めた人

- 日程＝10月5日、12日、19日、26日（金曜日10時～12時）
- ①③共通
- 会場＝おりなす八女交流棟
- 定員＝20人（応募多数の場合は抽選）
- 申込締切＝9月13日（木）17時までに電話で申し込みください。
- 費用＝講習料千円、テキスト代

※各講座は重複して申込みできません。各講座ともウインドウズ7、オフィス2007を使用します。

- 申込・問い合わせ＝男女共同参画・生涯学習課

（☎23・1318）

ビーチボールバレー教室

だれもが気楽に楽しめます。室内用運動靴を持参ください。

- 日時＝9月8日（土）20時～
- 会場＝体育館
- 参加費＝3百円（会員無料）
- 問い合わせ＝SOUTHクラブ

（☎24・1340）

わかば会 点字教室

点字を取得して、視覚しやうがい者との交流を深めませんか。受講料無料、全6回。

- 日時＝10月10日（水）～11月14日（水）、毎週水曜日19時～21時
- 申込期間＝9月2日（日）～
- 参加費＝《会員》無料《一般》100円
- 日時＝9月29日（土）10時～
- 問い合わせ＝SOUTHクラブ事務局（総合体育館内）

（☎24・1340）

募集

八女市嘱託職員

八女市地域包括支援センターでは、事務職員1人を募集します。

- 提出書類＝申込書（八女市地域包括支援センターに準備）
- 選考日＝9月22日（祝）
- 選考方法＝書類審査および面接・作文
- 申込期間＝9月3日（月）～14日（金）
- 申込・問い合わせ＝介護長寿課地域包括支援係

（☎23・1203）

SOUTHクラブペタンク大会

子どもからお年寄りまで楽しめます。ぜひご参加ください。

- 会場＝八女市総合体育館前広場（小運動場）
- 申込期間＝9月2日（日）～
- 参加費＝《会員》無料《一般》100円
- 日時＝9月29日（土）10時～
- 問い合わせ＝SOUTHクラブ事務局（総合体育館内）

（☎24・1340）

災害時の心のケア講演会

災害時のメンタルヘルスについて久留米大学の医師が講演します。無料●日時＝9月7日（金）15時～16時30分●場所＝おりなす八女●対象＝災害被災の支援者●申込・問い合わせ＝南筑後保健福祉環境事務所（☎0944・72・2176）※9月4日までにお申し込みください

寿福祉会杯少年少女囲碁大会

- 日時＝10月28日(日)9時30分～
- 会場＝おりなす八女交流室A
- 参加者＝未就学児・小学生・中学生(先着順)
- 募集人員＝▽チャンピオン戦(段級位は問わず)5人程度▽Aクラス(8級以上)10人程度▽Bクラス(9級以下)10人程度
- 参加費＝千円※当日受付
- 昼食・飲み物は準備します。
- 申込・問い合わせ＝山口さん(☎23・0014)

JICAボランティア秋募集説明会

- 募集期間＝10月1日(月)～11月5日(月)
- 《海外青年協力隊》
- 応募資格＝満20歳～満39歳、日本国籍の人
- 体験談&説明会日程＝9月22日(祝)14時～/10月5日(金)18時30分～(博多バスターミナル9階) / 10月10日(水)18時30分(アクロス福岡7階)
- 《シニア海外ボランティア》
- 応募資格＝満40歳～満69歳、日本国籍の人
- 体験談&説明会日程＝9月22日(祝)14時～(博多バスターミナル9階) / 10月10日(水)18時30分(アクロス福岡2階)



●問い合わせ＝JICA九州(☎093・671・8349)
http://www.jica.go.jp

違法年金担保金融110番

年金等を担保に貸付を行う業者から借り入れした人の返済に関する相談、損害賠償請求に関する相談、その他多重債務相談を司法書士が無料でお受けします。

- 日時＝9月8日(土)10時～16時
- 相談電話＝092・724・9505※面談もあります
- 予約・問い合わせ＝県青年司法書士協議会・増井さん(☎092・406・8670)
- ☎092・406・8671

全国一斉、高齢者・しようがい者の人権安心相談

生活上の心配ごと、家庭内や近所のトラブル、嫌がらせや虐待など、悩みや困りごとがある人は、一人で悩まずに電話ください。人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。秘密は堅く守られます。

- 期間＝9月10日(月)～16日(日)
- 相談時間＝平日8時30分～19時※土・日曜日10時～17時
- 全国共通・人権相談ダイヤル＝0570・003・110

市民体育大会

レクリエーションスポーツ大会 (ソフトバレーボール大会、囲碁ボール大会)

八女市民体育大会レクリエーションスポーツ大会を10月7日(日)・8日(祝)に、八女市総合体育館競技場で行います。ご参加お待ちしております。

①1部ソフトバレーボール大会(経験者向け)

- 日時＝10月8日(祝) 受付9時30分～
- チーム数＝先着54チーム

②2部ソフトバレーボール大会(シニア・ビギナー向け)

- 日時＝10月7日(日) 受付9時30分～
- チーム数＝先着36チーム

③囲碁ボール大会

- 日時＝10月7日(日) 受付10時30分～
- 参加資格＝1チーム3名以上(年齢制限なし)

技術は特に必要なし!申し込みれば運次第で上位入賞可能!親子でのご参加など気軽にお申込みください。

①②③共通

- 会場＝八女市総合体育館競技場
- 申込み方法＝申込み用紙を総合体育館か各支所総務課へ9月17日(祝・月)までに提出ください。

※申込み用紙は八女市ホームページ上と各地区体育施設に設置しています。

- 問い合わせ＝八女市総合体育館(☎24・1230)

職場のパワハラ・セクハラ

職場でパワーハラスメントやセクシャルハラスメントでお悩みの人を対象に、集中相談会を開催します。相談無料・秘密厳守・予約不要

- 日時＝9月19日(水)、20日(木)9時～20時
- 場所＝県筑後労働者支援事務所(久留米市合川町164-2の1福岡県久留米総合庁舎)
- 問い合わせ＝同事務所(☎0942・30・1034)

法務局休日相談所

全国の法務局で一斉に休日相談所を開設します。相談は無料で、法務局職員、司法書士、

土地家屋調査士、人権擁護委員がお受けします。

- 日時＝9月23日(日)10時～16時
- 場所＝おりなす八女交流室A
- 相談内容＝相続、遺言、境界トラブル、成年後見、登記、戸籍、供託および人権擁護など法務局業務全般の相談
- 問い合わせ＝福岡法務局八女支局(☎23・2603)

法の日週間無料法律相談

- 日時＝10月5日(金)13時～16時
- 場所＝筑後弁護士会館(久留米市篠山町11の5)
- 予約＝0942・30・0144(9月24日から受付開始)
- 定員＝40人程度※先着

八女・筑後・広川労働トラブル合同相談会

解雇や賃金未払い、セクハラ

労働・年金の無料相談

労働問題(労働条件・解雇・残業代未払いなど)や年金(老齢年金・障害年金など)の相談に、社労士が無料で対応します。相談は電話、対面どちらでも。まずはお電話ください。

- 相談日＝毎週火・木曜日12時～18時、毎月第1土曜日10時～16時
- 場所＝県社会保険労務士会(福岡市博多区博多駅東2-15)

八女民俗資料館は工事のため一時閉館します

八女伝統工芸館に隣接しています「八女民俗資料館は」は館内工事のため、次の期間閉館します。利用者の皆様にはご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

- 閉館期間= 9月1日(土)～9月20日(休)
- 問い合わせ=文化課(☎23・1982)



新生活産業業合同会社説明会

新生活産業分野(個人・家庭向けサービス業)の企業を中心とした約30社が一堂に会した合同会社説明会。

- 日時|| 9月14日(金)13時～17時

養育費の電話相談業務

母子家庭の母・父子家庭の父・離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談を実施しています。

- 受付期間|| 平日9時～16時
- 相談電話|| 県母子家庭等就業・自立支援センター
- ☎092・584・3931

時※受付16時30分まで

- 会場|| 福岡ビル9階大ホール(福岡市中央区天神1-11-17)
- 対象|| 求職者および平成25年3月卒業予定者(高校生除く)
- ※入場無料・予約不要
- 問い合わせ|| 県新生活産業就職支援事業運営事務局(株ヒューマンアカデミー)
- ☎092・713・8600

障害者雇用促進面談会

障害者の就業機会拡大のため、企業の人事担当者や障害者が直接面談できる「障害者雇用促進面談会」を開催します。

- 日時|| 10月5日(金)12時30分～16時
- 会場|| 久留米リサーチセンタービル(久留米市百年公園)
- 参加者|| 障害者で求職中の人
- 問い合わせ|| 八女公共職業安定所(☎23・6188)

仕事応援ダイヤル

男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法等に関する、問題の早期解決のため、事業主や労働者等からの電話やファクス、メールなどによる相談を受け付けています。相談無料、秘密厳守。

- 受付|| 平成25年3月30日まで
- 受付時間|| (月～金) 17時～20時、(土) 10時～18時

※メール相談はHPから。「仕事応援ダイヤル」で検索

- 相談ダイヤル|| 0120・07・4864(携帯電話不通)
- 0570・07・4864(携帯電話専用有料)
- 問い合わせ|| 全国社会保険労務士会連合会委託事業部
- ☎03・6225・4886

子育て女性の無料就業相談

子育て女性就職支援センターでは、就業相談や情報提供から求人企業の開拓や就職あっせんまで、一貫して就職支援を行っています。就職活動中の人などお気軽にご相談ください。

- 時間|| 平日8時30分～17時15分(祝日・年末年始を除く)
- 場所|| 子育て女性就職支援センター(筑後労働者支援事務所内・久留米市合川町1-6-42・1久留米総合庁舎1階)
- 専用電話|| 0942・387579 ※予約不要・相談無料・秘密厳守
- 問い合わせ|| 県筑後労働者支援事務所(☎0942・301034)

在宅勤務制度の普及・啓発

子育てとの両立やコスト削減

H25年度生
看護学生募集

看護職は命を守る仕事です!

区分	看護科(40人募集)	
	一般入学(前期)	一般入学(後期)
出願期間	10/22(月)～11/12(月) 必着	1/21(月)～2/12(火) 必着
入試日	11/18(日)	2/17(日)
入試科目	一般教養(国語)・専門科目(看護全般)・面接	
問い合わせ	八女筑後看護専門学校 看護科 (☎24・4877)	

区分	准看護科(40人募集)		
	社会人特別選抜	一般入学(前期)	一般入学(後期)
出願期間	9/14(金)～10/5(金)必着	11/19(月)～12/10(月)必着	1/28(月)～2/18(月)必着
入試日	10/14(日)	12/16(日)	2/24(日)
入試科目	小論文・面接	国語・数字・小論文・面接	
問い合わせ	八女筑後看護専門学校 准看護科 (☎23・6284)		

小型移動式クレーン運転技能講習

50・3481・8435

吊り上げ荷重1t以上5t未満の小型移動式クレーンの運転技能講習会を実施します。クレーンや玉掛けなどの資格保有者の他、未経験者でも受講できます。定員50人(先着)3日間

- 期間|| 9月19日(水)～21日(金)3日間
- 場所|| 黒木総合支所他
- 受講料|| 4万2千円(資格保有者は3万6千円、消費税・テキスト代2千円込み)
- 申込・問い合わせ|| 八女市商工会経営支援課(☎42・0153)

環境フェア中止について

7月1日号の広報において、出展者の募集をしていました10月21日開催の「環境フェア」につきましては、7月に発生しました豪雨災害の甚大さと、被災された方々に対する復旧・復興に向けた取り組み等を考慮し、本年度は中止することに決定いたしました。

●問い合わせ=社会環境課
(☎23・1462)



小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず利用者の会（事前登録必要）に参加してください。

《10月利用者の会》

- 期日：9月15日(土)
- 時間：学校名▽13時30分（福島小、長峰小、福島中）▽14時15分（八幡小、岡山小、西中）▽15時（上妻小、三河小、南中）▽15時45分（忠見小、川崎小、見崎中、上陽北浜学園）
- 会場：問い合わせ⇒総合体育館（☎24・1230）

C型肝炎特別措置法の給付金の請求期限

C型肝炎訴訟について、感染被害者の早期・一律救済の

要請にこたえるべく議員立法によって「特定ファイブリンゲン製剤および特定血液凝固因子第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法（C型肝炎特別措置法）」が制定されました。それに基

づき、出産や手術での大量出血等の際に特定の血液製剤を投与されたことよってC型肝炎ウイルスに感染した人に、給付金が支給されます。

給付金の支給を受けるためには、平成25年1月15日までに国を相手とした訴訟の提起を行う必要があります。詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。厚生労働省相談窓口（☎0120・509・002）までお問い合わせください。

安心して農用地の貸し借りができます

遊休農用地の解消や農用地の有効利用のため、安心して農用地の貸し借りができる「農用地利用集積事業」制度があります。この制度は、約束の期限がくると離作料なしで農用地が確実に貸手に返ってきます。農用地の新規貸借や再設定を行う人は本庁農業振興

課および各支所で手続きをしてください。

●受付期間：9月3日(月)～28日(金)

●問い合わせ：本庁農業振興課（☎23・1118）

●黒木総合支所（☎42・1115）

●立花支所（☎23・4940）

●上陽支所（☎54・2219）

●矢部支所（☎47・3111）

●星野支所（☎52・3114）

●毎月勤労統計調査の準備調査へご協力ください

厚生労働省と福岡県は、労働者の賃金や労働時間などの変化を調べる調査を実施して

いますが、準備のため9月に、次の調査地区の各事業所へ、

県知事が任命した調査員がお伺いし常用労働者数などをお聞きしますので、ご協力をお願いいたします。お聞きした内容を本調査以外に使用することはありません。

●調査地区：黒木町桑原、黒木町黒木

●問い合わせ：総務課（☎23・1111）

2013年版 福岡県民手帳のご予約承ります

福岡県に関する情報満載の福岡県民手帳（11月下旬発売

予定）の予約を受け付けています。

●価格（消費税込み）：ポケット判400円、標準判500円、ハンドブック判900円。手帳のカバーの色は次のとおりです。

《ポケット判》ワインレッド、黒

《標準判》茶、黒

《ハンドブック判》黒

●予約受付期間：9月28日(金)

●申込・問い合わせ：総務課（☎23・1111）☎22・2186

●おおよび各支所総務課

「路線バス」の利用にご協力ください

福岡県内の路線バスの利用者は年々減少しており、このため赤字の路線バスが次々に廃止されている状況にあります。

身近にある路線バスがなくなると日常生活に大きな影響があり、その移動手段を確保するためにも、路線バスの維持が必要

です。そこで、福岡県と県内市町村で構成する「福岡県生活交通確保対策会議」では、9月8日(土)から9月30日(日)までの間、路線バス利用促進県内一斉

キャンペーンを実施します。

路線バスの利用を増やしていただけると、ほとんどの路線

バスが存続できると見込まれています。日ごろ路線バスをご利用されていない人もこれを機会に利用してみませんか。だれでも、いつまでも、路線バスを利用することができるよう皆さん

のご協力をお願いします。

●路線バスの運行時刻等問い合わせ：▽堀川バス八女営業所（☎23・6128）

▽西鉄バス久留米八女車庫（☎23・3154）

毎月25日は

「飲酒運転撲滅の日」

昨年の本県の飲酒運転事故による交通事故発生件数は、257件で全国ワースト2であり、本年上半年（1～6月）は、95件で前年同期に比べ55件減少していますが、全国的にはい

まだ高い水準にあります。

県では、本年4月1日に施行された福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例に基づき、飲酒運転撲滅運動の推進について県民の関心と理解を

深めるため、「飲酒運転撲滅の日」を設定しました。飲酒運転撲滅に向けた取り組みを積極的に推進しましょう。

▼飲酒運転撲滅の日：毎月25日

7月25日

7月25日

7月25日

7月25日

7月25日

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談

- 9月20日(木) (9/5 予約開始)、10月4日(木) (9/25 予約開始) 13:00～16:00 / ※予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 9月14日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 9月21日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 9月28日(金) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 9月21日(金) 10:00～12:00 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談

- 9月13日(木) 13:30～16:30 ※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談

- 9月20日(木) 9:30～11:30 / 働く婦人の家(立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 9月18日(火) 10:00～11:00 / 黒木総合支所 問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 9月7日(金) 13:00～16:00 / 社会福祉会館

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 9月19日(火) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月5日(水)、19日(水) 9:30～12:00 / ふじの里(黒木)
- 9月10日(月) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 9月10日(月) 13:00～16:00 / 立花市民センター

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 9月14日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木)
- 9月21日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 9月5日(水)、19日(水) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月12日(水)、26日(水) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 9月5日(水)、19日(水) 9:30～12:00

／ふじの里(黒木)

- 9月12日(水)、26日(水) 9:30～12:00 / かがやき(立花)

日本政策金融公庫相談会

- 9月7日(金) 13:00～15:00 / 商工会議所

税務相談

- 9月10日(月) 10:00～15:00 / 商工会議所

社会保険個別相談

- 9月19日(水) 10:00～15:00 / 商工会議所 ※久留米年金事務所へ要予約 ☎0942・33・6215

不動産相談

- 9月26日(水) 13:00～15:00 / 商工会議所

経営支援相談会(中小企業診断士による巡回アドバイス)

- 毎週月曜日 13:30～16:30 / 商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 9月18日(火) 13:00～14:30 / 八女市役所102会議室

- 9月13日(木) 9:00～10:00 / 地域福祉センター(上陽)

- 9月14日(金)、18日(火) 10:00～12:00 / ふじの里(黒木)

- 9月18日(火) 10:00～12:00 / かがやき(立花)

- 9月27日(木) 10:00～12:00 / 星野支所

家庭児童相談室

- 平日 9:30～16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)
- 毎週火曜 10:00～16:00 / 黒木総合支所 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日 14:30～16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00～15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務相談

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30～16:30 / 八女市役所

消費生活相談室 ☎23・1183

- 毎週水曜 9:00～16:00 / 黒木総合支所1階第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談

- 9月18日(火) 13:00～16:00 / 八女市役所消費生活相談室 ※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日 9:00～17:00 / 八女市教育研究所 ※予約 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

交通事故相談

- 平日 9:30～12:00、13:00～16:40 / 日本損害保険協会(☎092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

- 平日 9:00～17:45 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00～12:00、13:00～17:00 / 福岡財務支局 ※予約 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日 18:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜日 9:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・477・8160)

高齢者総合相談窓口(平日 8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 八女市社会福祉協議会 (☎23・0294) / 上陽支所 (☎54・3629) / 黒木支所 (☎42・2131) / 立花支所 (☎37・0036) / 矢部支所 (☎47・3123) / 星野支所 (☎52・3165)

9月に納めるもの

- 国民健康保険税(第3期)
- 介護保険料(第3期)
- 後期高齢者医療保険料(第3期)
- 住宅家賃
- 保育料

納期限・口座振替日は10月1日(月)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が増加することになります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(8月1日現在)

人口	69,053	(+185)
男	32,486	(+8)
女	36,567	(+177)
世帯数	24,115	(+105)
※()内は前月比		

▼7月の異動

出生	53人	転出	184人
転入	111人	死亡	78人
職権	283人		

▼7月の火災・救急の状況

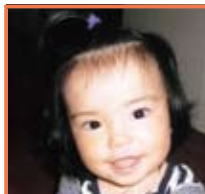
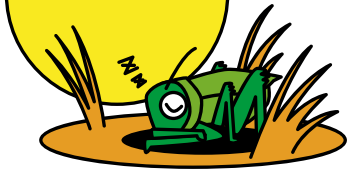
火災出火件数	6件	(28件)
救急出動件数	286件	(1,779件)
救急搬送人数	278人	(1,718人)

▼7月の交通事故の状況

人身事故発生件数	35件	(250件)
傷者	42人	(332人)
死者	0人	(3人)
※()内は1月からの累計		

【人口と世帯・7月の異動について】平成24年7月9日住民基本台帳法の改正により、外国人住民を含んだ数値になりました。

おたんじょうび おめでとう



古賀 萌香ちゃん
H23年9月1日生(蒲原)
いつも元気なもかちゃん。これから笑顔でみんなを癒してね♡



山下 紗永ちゃん
H23年9月1日生(岩崎)
お誕生日おめでとう！お兄ちゃんとうまく仲良く元気に育ってね♡



小塩 艾時ちゃん
H23年9月2日生(兼松)
1歳おめでとう♡お兄ちゃんとうまく仲良く元気に育ってね♡



一ノ瀬 優衣ちゃん
H23年9月3日生(吉田)
1歳おめでとう♡元気がいっぱい優しくかわいく育ってね♡



松尾 桃子ちゃん
H23年9月5日生(笠原)
ももちゃんのお誕生日おめでとう！四角い笑顔がかわいい♡



江崎 颯一ちゃん
H23年9月6日生(長野)
強く優しい九州男児の颯一君。お姉ちゃんを守ってあげてね。



加藤 菜ちゃん
H23年9月6日生(本村)
菜ちゃんのお誕生日おめでとう。凛ちゃんと仲良く元気に育ってね。



古賀 結莉奈ちゃん
H23年9月7日生(馬場)
結莉奈お誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと仲良く元気に育ってね！



末永 果蓮ちゃん
H23年9月7日生(龍ヶ原)
果蓮がいるだけでみんな幸せです。たくさん笑顔ありがとう。



中島 勇哉ちゃん
H23年9月8日生(吉田)
勇哉くん、お誕生日おめでとう！勇哉がいるだけでみんな幸せです。



志農 周斗ちゃん
H23年9月15日生(白木)
周ちゃん1歳のお誕生日おめでとう♡元気に育ってね！



早田 朝陽ちゃん
H23年9月15日生(柳瀬)
朝陽の未来が今と変わらず笑顔で満たされていますように。



猪口 旺甫ちゃん
H23年9月19日生(山崎)
1歳のお誕生日おめでとう！立派な人生を！！



末次 功師ちゃん
H23年9月20日生(南馬場)
キラキラ笑顔！お茶目な功師。みんなの宝物★元気に大きくなあれ。



末崎 結名ちゃん
H23年9月22日生(酒井田)
生まれてきてくれてありがとう♡お姉ちゃん、お母さんと仲良くね♡



清水 麻央ちゃん
H23年9月27日生(馬場)
お姉ちゃん大好きな麻央ちゃん♡いつもかわいく笑顔ありがとう♡



内藤 美空乃ちゃん
H23年9月27日生(田本)
祝♡1歳のお誕生日おめでとう♡元気がいっぱい♡のmisonoちゃんです



鬼塚 蓮華ちゃん
H23年9月29日生(桑原)
可愛い笑顔で優しい女の子に育ってね♡

満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込み＝市長公室秘書広報係 ☎23・1110



●八女観光物産館「ときめき」 住所／八女市本町2-129 休館日／第2・4月曜日 開館時間／9時30分～18時(10月～3月は9時30分～17時)
●問い合わせ 八女観光物産館「ときめき」 ☎22・7730

※本ページ右下のサービス券を、八女観光物産館ときめきに持参されると、ソフトクリームが50円引になります。(先着50人)(有効期限：平成24年9月30日まで)

また、併設された観光案内所では市内のイベントや四季折々の花情報、食事処のご案内など市内の各地へ足を運んでいた

の情報を、食卓へ届けてほしい。市内の各地へ足を運んでいた。ただ、併設された観光案内所では市内のイベントや四季折々の花情報、食事処のご案内など市内の各地へ足を運んでいた

9月に入ったとはいえまだまだ暑い日が続きます。そんな日にオススメなのは八女茶ソフトクリーム。星野の抹茶をふんだんに使ったぜいたくな味わいを楽しめます。テナント「ふくちゃん」では約10種類の地元で採れた食材が入った人気のだご汁や漬物、いもまんじゅうなどが販売されており、おふくろの味そして温かい笑顔に出会えますよ。

また、江戸時代から続く福島八幡宮で上演される国指定重要無形民俗文化財「八女福島」の燈籠人形は、華やかに舞うからくり人形の不思議な世界へと引き込まれていきます。

4月14日にグラントオープンした八女観光物産館ときめき。八女茶をはじめ、手作りの愛情たっぷりの梅干しやこんにゃく、田舎みそ、柚子こししょうなど加工品や特産のキウイフルーツなどを使ったワイン、矢部山系の清らかな水を使った日本酒などの地酒：等々八女・奥八女の魅力がたくさん集まっています。

そして9月21日(金)・23日(日)は八女の祭り「あかりとちやっぼんぼん」。7月14日に発生した九州北部豪雨災害から復興の願いを込めての開催となります。歌やダンスなどのステージイベントのほか、地元の農産物等の販売や市内店舗の自慢の一品などが出そろいにぎわいます。



茶のくに よかとこ巡り

魅力発信 八女観光物産館ときめき

22



～あたらしい郷土づくり～

ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp

※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています



FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド 801」
毎週月曜～金曜 12:00～15:00 生放送!



編集後記
▼遠く離れた気仙沼
大島でたくさんの人たちに歌で勇気と元気をあたえた木下晴菜さん。この八女でも復興へ向けて頑張っている皆さんに、機会があればその歌声を届けてほしいと思いました。(M・M)
▼NHKのど自慢で、改めて歌の持つ力はすごいと感じました。「頑張ろう！八女の多くのエールを受け、「いつでも落ち込んではいけない。ふるさと八女を取り戻すために、前を向いて頑張ろう」と思ったのでした。前日の予選会に出場された皆さんも含め、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。(K・S)

茶のくにサービス券
観光物産館ときめき
ソフトクリーム50円引
有効期限
H24.9.30